

第6学年体育科学習指導案

平成18年11月7日火曜日 第5校時
6年1組 児童数29名
指導者 安芸第一小学校 教諭 篠原 博之

1 単元名 病気の予防

2 単元について

単元観

本単元「病気の予防」は「病気」の発生要因と病気の予防の原理・原則を理解させ、健康の維持に生かす習慣や態度を養うものである。

病気には、病原体がもとになって起こるものと、日常生活行動や環境が関わって起こるものがある。近年、交通機関の発達や食生活の欧米化、マスメディアの普及などによって、生活そのものは豊かで便利になっている。その一方で運動不足や栄養のバランスの偏り、ストレスの増加などにより、体の抵抗力そのものの弱体化がみられ、新たな感染症の発生もみられる。また動脈硬化や心臓病、高血圧症といった生活習慣病も増加し、しかもその発生が低年齢化してきている。

病原体がもとになって発生する病気として「インフルエンザ」「エイズ」、生活のしかたが起因する病気として「むし歯」「生活習慣病」を取り上げ学習を展開していく。また近年「飲酒」や「喫煙」の低年齢化の傾向が見られるため、小学校段階からの正しい認識と意志を育てていく必要があると考えこれらも取り上げる。

児童観

本学級は29名の学級である。素直な児童が多く、何事も前向きに取り組むことができる。しかし、言われたことはするが、言われないとしないといったことが多い。

児童の生活習慣の実態をみていくと、朝食をほぼ毎日食べない児童や、昼食もほぼ毎日菓子パンだけという児童がいる。就寝時間は個人差が大きく、午後11時以降まで起きている児童が9名程度いる。

事前アンケートの結果、「タバコをすすめられたらすう」「将来タバコをすうつもりである」という問いに対して「わからない」と答えた児童がそれぞれ約3分の1いる。また「身のまわりにタバコをすっている人がいる」という問いに「いる」と答えた児童が3分の2もいた。この結果から、児童は日常生活の中でタバコと接することが多く、タバコをすうことにあまり抵抗がないように感じる。

本学級の児童は5年生のとき、タバコの学習をしている。ここでは、「主流煙」「副流煙」「タバコの害」などを学習している。しかし、アンケートの結果をみるとタバコは体によくないことは分かっている自分も自分がすう、すわないは別だと考えているのではないだろうか。

指導観

保健学習は、保健用語の説明など情報量が多いため教師主導の知識注入に陥りやすい。そこで、グループでの意見交換による学び合い学習を取り入れ、自分の考えをワークシートに記入する時間を取るなどして、主体的に学習に取り組ませられるよう工夫したい。

小学6年生は、心身ともに大きな成長が見られ、大人になるための素地をつくる時期である。この時期に好ましい生活習慣を身に付けさせることは、十分な発育を促すだけでなく、生涯を通して健康に生きていく資質や能力を育成する上からも極めて重要なことである。そのため、生活習慣病に関しては、我が国における疾病状況や健康問題として身近な例を知らせながら、日常生活習慣、特に食習慣の大切さについて理解を深めさせ、より健康的な食生活にしようとする実践的な態度が高まるようにしていきたい。

また、タバコ・アルコール・薬物乱用が体に及ぼす影響を重視して、健康を損なう原因になることをしっかりと理解させるようにする。興味本位で自分もタバコをすってみたいと思わないように、喫煙の害を正しく理解し、喫煙の誘いをしっかりと断れる態度を身に付けさせたい。

授業では、情報だけが優先しないよう問題解決学習を取り入れ、視聴覚教材などを利用して児童の科学的な認識を高めたい。感染経路の学習では、場面絵を利用して視覚的にわかりやすくして思考の手助けとしたい。

3 単元の目標

病気の起こり方や予防の仕方に関心を持ち、自ら健康的な生活を実践するため、進んで学習に取り組むことができる。(関心・意欲・態度)

病気は、病原体、環境、からだの抵抗力、生活行動がかかわり合って起こることを理解し、自分なりの予防法を考えることができる。(思考・判断)

病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体をからだの中に入れないこと、病原体をなくすこと、からだの抵抗力を高めることが必要なことを理解する。(知識・理解)

喫煙や飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因になることや、それらの誘いに対しては強い意志を持って断る勇気が必要であることがわかる。(知識・理解)

4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
・病気の起こり方や原因、予防の仕方に関心を持ち日常に生かすことができる。	・病気の起こり方の要因を病原体、生活の仕方、生活環境、からだの抵抗力に分類し、要因ごとに予防法を考えることができる。	・病気は病原体、生活の仕方、生活環境、からだの抵抗力などと深く関係しており、これらのいくつかが重なり合って起こることを理解する。また喫煙や飲酒、薬物乱用の行為は、健康を損なう原因となることを理解する。

5 指導と評価の計画(全8時間) 本時5 / 8

次	学習内容(時数)	評 価			評価規準	評価方法
		関	考	知		
1	病気の起こり方(1)				・病気の原因や起こり方に関心を持ち、学習に前向きに取り組むことができる。	・発言、ワークシート
					・病気が起こる原因は、大きく4つあることを理解している。	・発言、ワークシート
2	病原体がもとになって起こる病気の予防(2) インフルエンザ 1/2 エイズ 2/2				・インフルエンザの起こり方やその予防のしかたがわかる。	・発言、ワークシート
					・HIV感染者やエイズ患者の生活を理解し、共生について考えることができる。	・発言、ワークシート
3	生活のしかたと病気の予防(2) むし歯 1/2 生活習慣病(本時) 2/2				・むし歯や歯周病にならないようにするための生活のしかたを考えようとする。	・発言
					・自分の生活をふり返り、健康的な生活について考えることができる。	・発言、ワークシート
4	タバコ、酒、薬物乱用の害と健康(3) タバコの害(本時) 1/3 飲酒の害 2/3 薬物の害 3/3				・喫煙の誘いを効果的に断る方法を身に付ける。	・ロールプレイ
					・タバコの害について理解している。	・発言、ワークシート
					・飲酒の誘いを効果的に断る方法を考えることができる	・ロールプレイ
				・飲酒の害について理解している。	・発言、ワークシート	
				・薬物の誘いを効果的に断る方法を考えることができる	・ロールプレイ	
				・薬物の害について理解している。	・発言、ワークシート	

6 本時の展開

(1) 本時の目標

喫煙は、健康を損なう原因になることを理解する。

喫煙をすすめられたら場合の断る方法を身に付ける。

(2) 観点別評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
・喫煙の誘いを効果的に断る態度を身に付ける。	・タバコの及ぼす害について考えを深め、自分の健康について考えることができる。	・タバコの害について理解する。

(3) 準備物

タバコ、ミミズ、シャーレ、実物投影機、ワークシート、ふり返しカード

(4) 学習の展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
1、タバコのイメージやタバコの害について知っていることを話し合う。	・ほとんどの児童がマイナスのイメージをもっていることをおさえ、本時の学習課題につなげていく。		
2、ミミズによる、タバコの毒性についての実験を観察する。	・ミミズを血管に見立てた実験を行うことによって、タバコの害を実感できるようにする。		
3、写真やグラフをもとに、タバコの害について、具体的に理解する。	・喫煙者の肺が黒いのはタールが原因だということを知らせる。 ・タバコに含まれる、ニコチン、タールが有害であることを知らせる ・ニコチンの依存性についてふれる。1本だけでも依存することを知らせる。	・タバコの害について理解している。 知 ・タバコの及ぼす害について考え、自分の健康についても考えることができる。考	・発言 ・ワークシート
4、タバコをすすめられたときに断る練習をする。	自分の考えをまとめる グループで練習する 全体に発表する 上記のように進めていく。	・喫煙の誘いを効果的に断る方法を身に付ける。 関	・ロールプレイ ・ワークシート
5、本時をふり返る。	・ふり返しカードに本時の学習で分かったことや感想をまとめさせ、健康な生活を実践していこうとする意欲をもたせる。		

タバコの害と健康

年 組 名前

タバコには、およそ（ ）種類の有害成分がふくまれている。

タバコの有害成分とおもな害

有害成分	おもな害
	()を悪くする。
	()を低下させる。
	タバコが () ()を悪くする。 ()が低下する。

ふりかえりカード

年 組 名前 _____

今日の保健の学習をふりかえって、自分の気持ちに近いものを見つけましょう。

	はい	どちらでもない	いいえ
集中して学習できましたか。			
友だちの意見を、しっかり聞けましたか			
自分なりの考えを友だちに伝えることができましたか。			
友だちと協力して学習できましたか。			
今日の学習はこれからの生活に役立つと思えましたか。			

今日の学習でわかったことや感想を書きましょう。

タバコについてのアンケート

年 組 名前 _____

あなたはタバコをすったことがありますか？

(ある ・ ない)

* あると答えた人に質問です。タバコをすったのはどんなときですか？

タバコと聞いて思うことを自由に書いてください。

あなたの身のまわりにタバコをすっている人がいますか？

(いる ・ いない)

* いると答えた人に質問です。それはだれですか？

タバコをすうのをすすめられたらどうしますか？

(すう ・ すわない ・ わからない)

将来(20歳になったら)タバコをすうつもりですか？

(すう ・ すわない ・ わからない)

こんなときどうする？

ある日の休日、親友と公園で遊んでいると、親友はポケットからタバコとライターを取り出した。そして、タバコに火をつけて吸い始めた。そして・・・

親友：なにをおどろいた顔、しゆうがなあ？おまえも吸うてみいや。最初はけむいけど、慣れたら平気ぞ。

自分：

親友：なにいゆうがなあ、みんな吸いゆうやないか！だいじょうぶよや。

自分：

親友：そんなにびびるなや！友だちやろ！

自分：

親友：でも、1本ぐらいやったらだいじょうぶやろ？

自分：

親友：そんなにおどすなや。こわくなるやろうが。

自分：

親友：・・・・・・・・・・。